

交通安全情報



H27.9.1
警視庁交通部

横断禁止場所横断 交通死亡事故発生!!

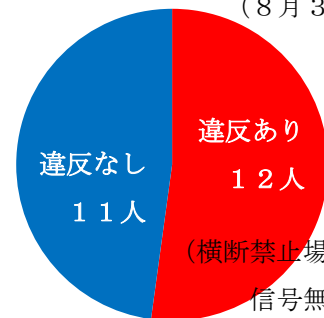
都内では交通事故が急増し、109人の方が亡くなり、昨年の同じ時期に比べると14人多くなっています。(8月31日現在)

年齢別では、高齢者が36人と最も多く、そのうち23人は歩行中で、半分以上の12人に何らかの交通違反(横断禁止場所横断、信号無視等)がありました。

※高齢者とは、統計上65歳以上をいいます。

都内の高齢歩行者
交通事故死者違反別状況

(8月31日現在)

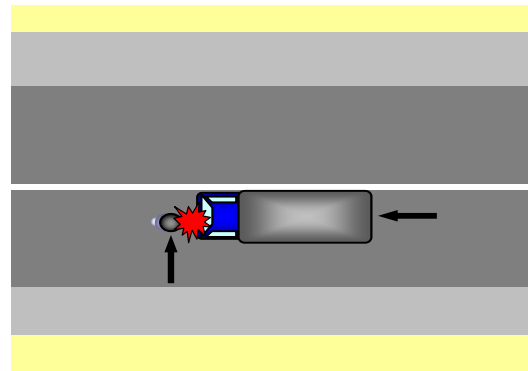


高齢者を当事者とする、こんな交通事故がありました…

8月28日(金)
午後3時45分頃

渋谷区内の区道において、歩行者が貨物自動車と衝突し、歩行者の男性(70歳代)が亡くなりました。

※概要図は、事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。



～交通事故の当事者にならないために…～

横断禁止場所を横断したことにより、14人の高齢者の方が事故に遭い、そのうち約43%の6人が重大事故(死亡・重傷)になっています。(8月31日現在)

横断禁止場所横断は絶対にやめましょう!!

横断禁止の標識がある通いは、
交通量が多く大変危険です。
道路を渡るときは、遠回りでも必ず
横断歩道や歩道橋を渡りましょう。



まも 守ろうよ ルールにマナーに この命 いのち

(高齢者交通安全川柳より)